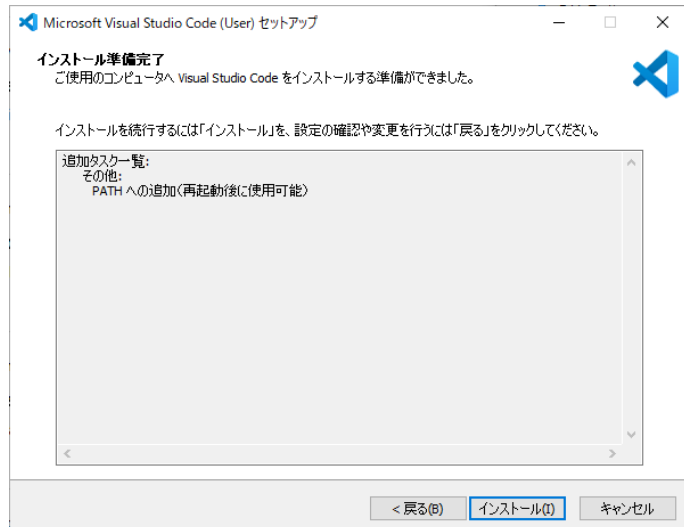
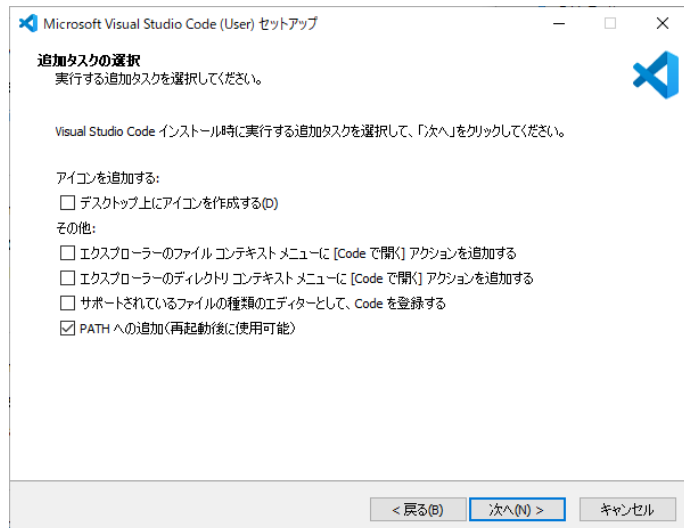
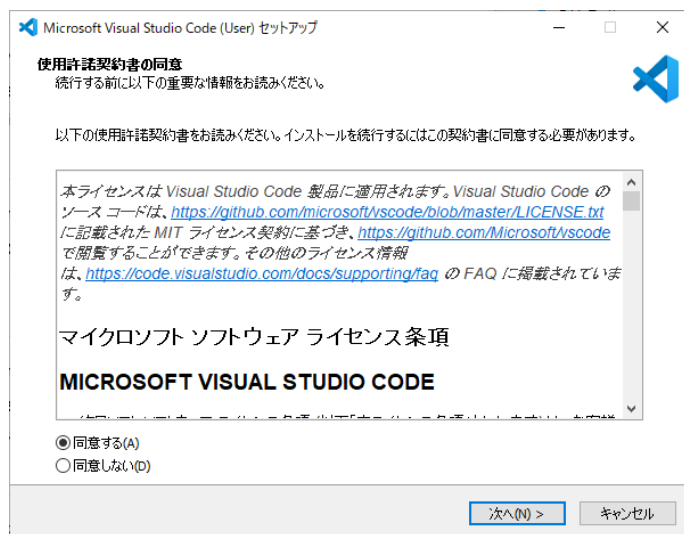


Visual Studio Code

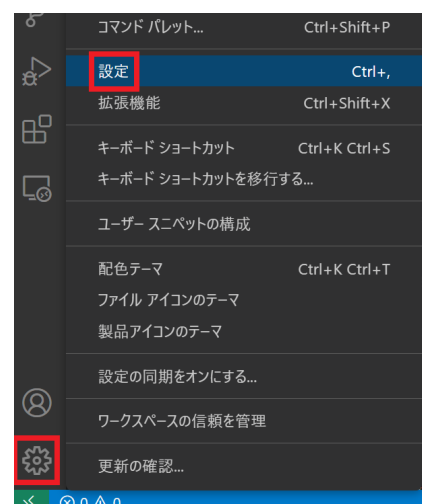
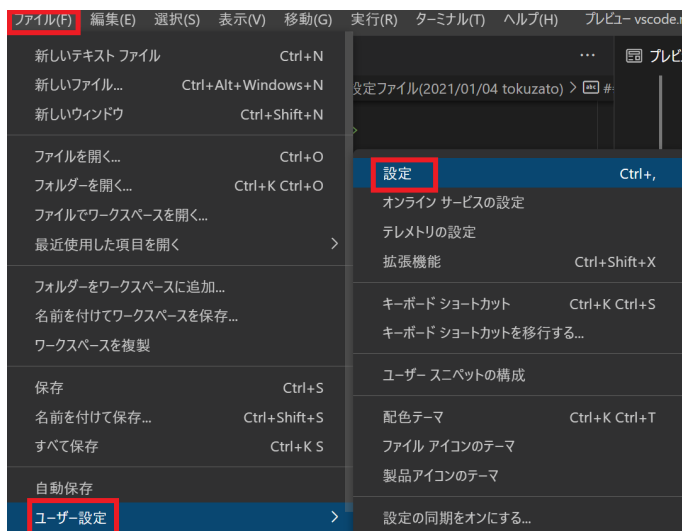
インストール



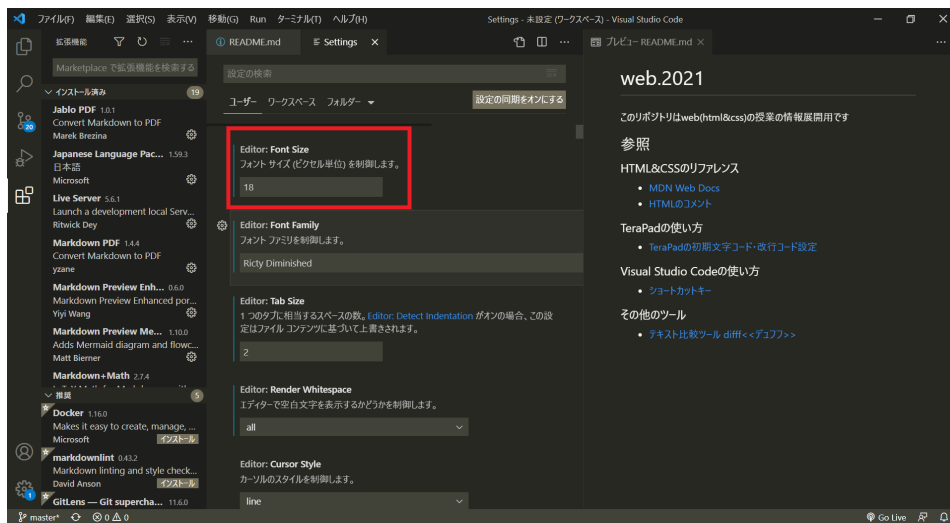


基本設定①-フォントサイズの変更

1. メニューバーの《ファイル》> 《ユーザー設定》> [設定] (または左下の[⚙️]アイコン> [設定])



2. 《よく使用するもの》一覧のより《Editor: Font Size》（フォントサイズ(ピクセル単位)を制御します。）を選択
3. 《14》から半角数値で《18》（好きな値でも可）に変更する。*エンターしなくても自動保存される。



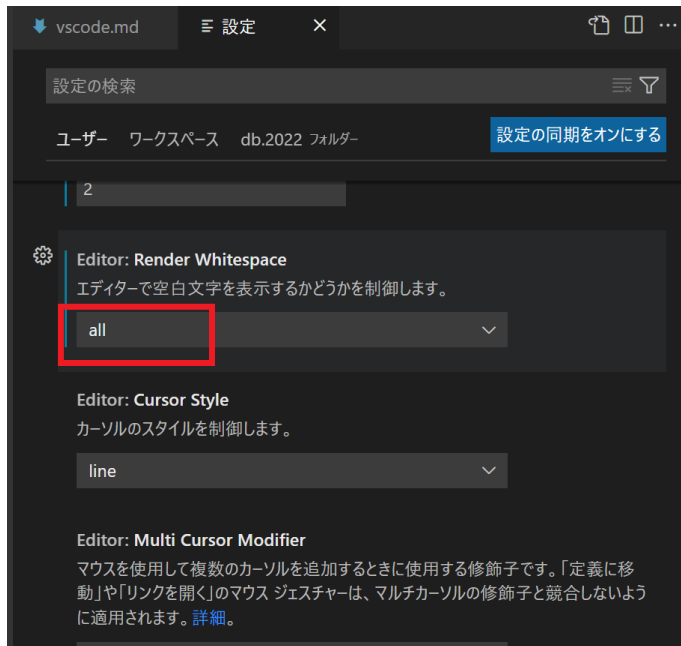
基本設定②-タブサイズの変更

1. 《よく使用するもの》一覧のより《Editor: Tab Size》（1つのタブに相当するスペースの数）を選択
2. 《4》から半角数値で《2》に変更する。*エンターしなくても自動保存される。



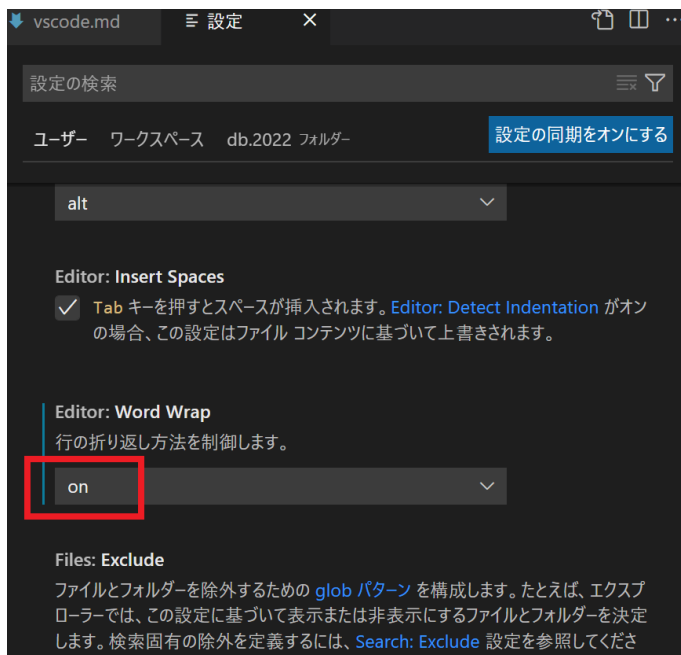
基本設定③-半角スペースなど空白文字を表示

1. 《よく使用するもの》一覧のより《Editor: Render Whitespace》（エディターで空白文字を表示するかどうかを制御します。）を選択
2. 《selection》から《all》に変更する。



基本設定④-行の折り返し方法

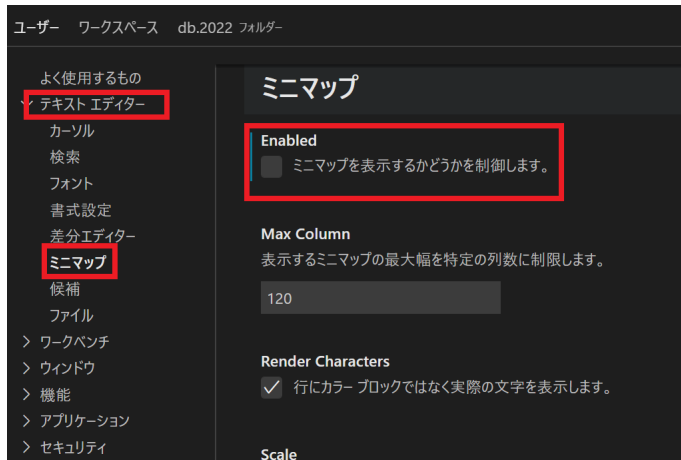
1. 《よく使用するもの》一覧のより《Editor: Word Wrap》（行の折り返し方法を制御します。）を選択
2. 《off》から《on》に変更する。



基本設定⑤-ミニマップの非表示

ソースが長くなると右上にソース全体像「ミニマップ」が表示されて少し邪魔になるので非表示にします。

1. 左メニューの《テキストエディター》一覧より《ミニマップ》を選択
2. 《Enabled》（ミニマップを表示するかどうかを制御します。）の☐を外して非表示にする



拡張機能③-自動整形

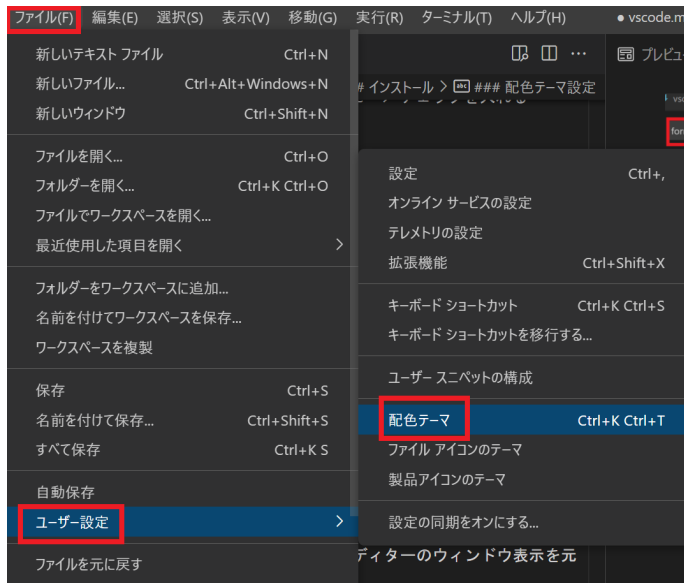
Ctrl+Shift+Fで整形(フォーマット)が全で可能ですがめんどくさいので、ペースト及び保存時に

1. メニューバーの《ファイル》>《ユーザー設定》>[設定]画面（または左下の[⚙️]アイコン>[設定]）
2. 検索窓に「format」を入力
3. 検索結果の以下を設定
 1. Editor:Default Formatter => 「HTML 言語機能」を選択
 2. Editor:Format On Paste => チェックを入れる
 3. Editor:Format On Save => チェックを入れる



配色テーマ設定

1. 《ファイル》から《ユーザ設定》にロールオーバーし、《配色テーマ》を選択
 2. 上部コマンド入力欄より一覧が表示される。
 3. 各配色のプレビューを確認するため、上下方向キー（↑↓）で確認
 4. 授業で使用する配色《Light（Visual Studio Code）》（好きな色を選択しても可）をエンタキーで選択し適用
- 人気の配色は、《Monokai》です。
 - 有名なテキストエディタ《Sublime Text（サブライムテキスト）》の基本配色で、
 - 目に優しい黒背景かつコードの視認性が高いため。



諸注意

- 《F11》キーを押してしまうと、エディターのウィンドウが全画面表示となりメニューバーが非表示となる。
- もう一度《F11》キーを押すとエディターのウィンドウ表示を元に戻せます。